

警察庁によると、07年末現在、全国の防犯ボランティア団体数は3万7774団体で、構成員数は234万人を超えた。06年末に比べると、団体数・構成員数とも、実に約45倍と
なる急激な増加である。急増の要因の1つに、ここ数年、全国各地で発生した子どもが犠牲となる殺人・誘拐事件などに危機感を持つ、親をはじめ、地域住民、学校、警察等行政機関などが連携

ボランティアに期待

して子どもを守ろうとする気持ちの表れではないかと思う。防犯ボランティアの活動内容が「通学時における子どもの保護・誘導」が約8割を占めていることから推測できる。ボランティア活動の要点は、長く、無理なく、できる範囲で、活動をすることであるが、防犯ボランティア団体の活発かつ継続的な活躍を期待したい。

防犯一口メモ